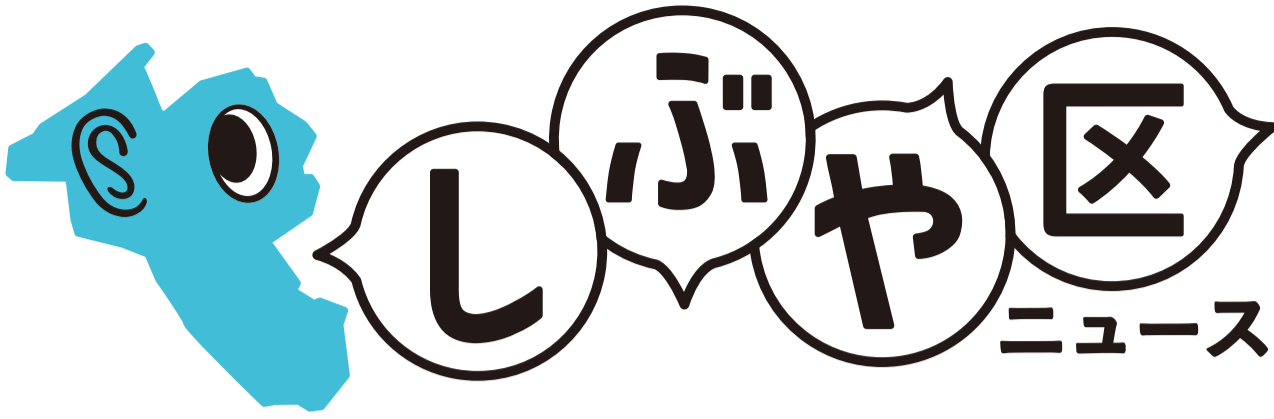


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

令和元年
(2019年) 8月15日

No.1418



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1
電話 | 03-3463-1211 (代表)
HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
Twitter | @city_shibuya
Facebook | @shibuya.city
Instagram | @city_shibuya_official



本町盆踊りフェスティバル実行委員会の皆さん

隣の人と手を取り合える関係を、盆踊りから。
渋谷で踊る、深める、地域の絆。

2 | 下町情緒あふれる本町の中で、
3 | 夏の風物詩の盆踊りを。

4 | 渋谷区総合防災訓練
5 | ほか

6 | 区民意識調査に
7 | ご協力くださいほか

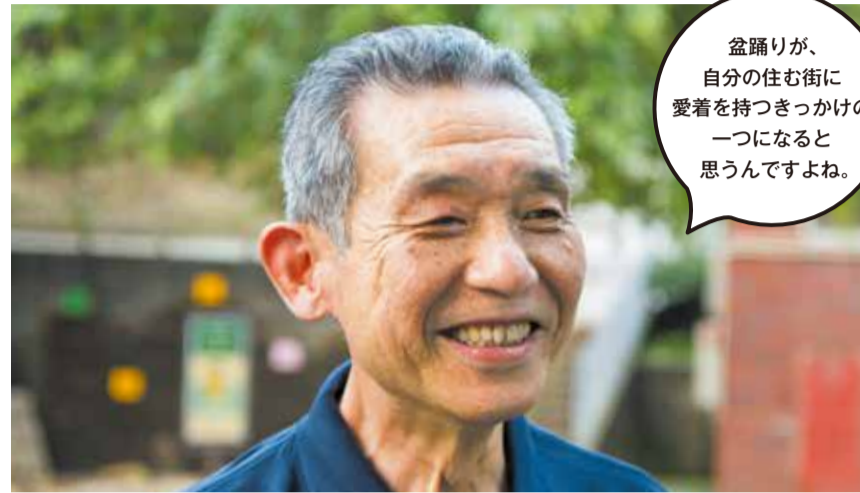
8 | 暮らしの情報
11 |

渋谷区基本構想が掲げる渋谷区の未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」

下町情緒あふれる本町の中心で、夏の風物詩の盆踊りを。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

本町エリアで8月24日に開催される「第1回本町盆踊りフェスティバル」。開催のきっかけや当日のプログラム、盆踊りの魅力などについて実行委員会の皆さんに伺いました。



盆踊りが、自分の住む街に愛着を持つきっかけの一つになると思っていますね。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会 会長(本町氷川町会会長)
いっしきかずみ
一色一寛さん



本町盆踊りフェスティバル実行委員会 副会長(本町南町会会長)
もりた こういちろう
森田幸一郎さん



手と手を取って踊ると、自然と子どもがニコニコするんですね。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会 副会長(幡ヶ谷本町西町会会長)
むらやま ゆみこ
村山優美子さん



本町盆踊りフェスティバル実行委員会 会計監査(本町氷川町会所属)
たけのしたひろし
竹ノ下博さん

8月24日(土)に「本町盆踊りフェスティバル」が初開催されるそうですね。開催のきっかけについて教えてください。

一色：本町地区には全部で8つの町会があるのですが、昨年までは各町会に分かれて盆踊りを主催していたので、開催している町と、していない町があったのです。それで「本町地区全体の盆踊りがあったらいいな」という声が集まったため、本町地区の中心にある渋谷本町学園第二グラウンドで、8町会合同の盆踊りをやろうということになりました。今年2月に各町会の会長を中心に実行委員会を発足し、地域のさまざまな団体や企業の皆さんにもご協力をいただいて計画を進めています。

8つの町会が連携する一大イベントということで、準備も大変ではないでしょうか？

森田：初めての試みなので実行委員会としても暗中模索でしたね。全部で25名いるメンバーを事務局、踊り係、音響係など6つの役割に分け、月2回ほどのペースで会議を重ねて、一つずつ課題をクリアしています。今は準備も佳境を迎えていて、もう寝られない日々ですね(笑)。今、山登りでいうと何合目かな？

村山：まだ5合目くらいじゃないかしら(笑)。でも、準備を重ねるたびに協力の輪が広がっていて、みんながどんどんやる気になってきているなと感じますね。

当日のプログラムを決めるにあたり、どのような点にこだわっていますか？

森田：初めてのイベントなので、より多くの人に興味を持って参加してもらえるよう、「盆踊り」ではなく「盆踊りフェスティバル」と名付けました。お子さま連れのご家族も参加しやすいように、14時から「ペットボトルロケットを飛ばそう」というオープニングイベントを企画し、17時から子どもの部、18時から大人の部という2部構成にしています。盆踊りだけでなく、中幡小学校のサンパチチームによる「中幡サンパ」や、プロバスケットボールチーム「サンロッカーズ渋谷」のシュートチャレンジを披露してもらうことになっているので、より幅広い世代の人に楽しんでもらえるのではないかと思います。当日は、

児童青少年センターフレンズ本町で浴衣着付け教室も開催し、親子で浴衣を着て盆踊りに参加してもらえようようなサポートも行う予定です。

盛りだくさんの内容で、とても楽しそうですね！盆踊りはどんな曲目を予定されていますか？

村山：「渋谷音頭」「オリンピック渋谷音頭」、それから地域の盆踊り「本町音頭」など、5曲ほどを予定しています。子どもからお年寄りまで幅広い世代の人に参加していただきたいので、本町笛幡スポーツ同好会、フレンズ本町、地域の保育園などで踊りの練習会も行なっています。皆さん最初はぎこちないのですが、練習を重ねるうちに上手に踊れるようになってきましたね。

音響担当の竹ノ下さんは、当日太鼓を担当されるそうですね。太鼓の経験は長いのですか？

竹ノ下：はい。僕は生まれも育ちも本町氷川町会管内で、小学生のころから太鼓を叩いています。きっかけはやはり盆踊りでした。檜の上で太鼓を叩いているおじさんがとてもかっこよくて、踊りそっこのけで太鼓を眺めていたら「ちょっと上がってきてごらん」と声を掛けてもらえて。そこで太鼓を叩き始めて、今に至ります。かつて自分がそうだったように、今の子どもたちにも太鼓に興味を持ってもらいたいと思って、盆踊りでは簡単でかっこいい演奏を心掛けています。

村山：踊りも太鼓も、興味を持ってくれる子どもが増えて、少しずつ後継者が育っていくといいですね。

盆踊りは次の世代に街をつなぐきっかけにもなるのですね。

一色：そうですね。本町は私のように親子3代、100年近く住んでいる人も多くて、もともと下町情緒たっぷりの地域なんです。昔はお隣さんに「醤油貸して」「ちょっと子ども見てて」なんていうふれあいがあったのですが、時代とともにそういうつながりが希薄になってきたなと感じます。だから、地域住民の絆をもう一度深める意味でも盆踊りをやるのはすごくいいんじゃないかなと思うんです。

森田：「みんなで踊ろう、深めよう、地域の絆」というのがこのフェスティバルのテーマなのですが、みんなで踊って楽しんで、結果として地域の絆が深まればいいなと思っています。

2017年からは渋谷駅前「渋谷盆踊り大会」が開催されるなど、近年、区内の各地域で盆踊りが盛り上がりを見せています。皆さんは盆踊りの魅力をどのような点に感じていますか？

一色：フレンドリーな雰囲気がいいですね。昔はそれこそ盆踊りで出会って結婚する人もいたくらい。盆踊りって人と人が出会う場だと思います。普段あまり話す機会がなかった人と言葉を交わしたり、懐かしい人とばったり会って「あ～！元気？」なんて声を掛けたりしてね。そういう地域のひととのあたたかいふれあいが子どもたちの記憶に残って、大きくなって街を出てからも「たまには里帰りしようかな」と気持になる。自分の住む街に愛着を持つきっかけの一つが盆踊りなんじゃないかなと思います。

森田：子どもの頃、親と一緒に夜の盆踊りに出掛けるときは、いつもと違う特別感があって、すごくワクワクした記憶があります。今回グラウンドの中央に檜を組んで提灯を垂らし、焼きそばやヨーヨーなどの模擬店も出しますので、ぜひご家族で夜祭の雰囲気を楽しんでもらいたいですね。

竹ノ下：盆踊りってフォークダンスみたいに隣の人と手をつなぐ瞬間がありますよね。子ども心に女の子と手をつなぐのはドキドキした記憶があります(笑)。

村山：そうそう。小さい子どもたちもね、手をつないで踊るとニコニコして、すごく楽しそうなんです。やっぱり、手と手を取り合うって大事なことだなと思いますね。

一色：隣の人と手をつなぐことが、地域のつながりへと発展していくといいですね。そうすると、災害が起きた時にも、手を取り合って助け合うことができるでしょう。この盆踊りが回を重ねていくことで、本町がより安全・安心な街になっていくことを期待しています。

さまざまな世代が集う、賑やかであたたかな盆踊りフェスティバルになるといいですね。最後に、1回目の開催に懸ける意気込み

や、区民の皆さんへのメッセージをお願いします。

一色：まずは、事故なく、ケガなく、参加した人たち、運営の人たちみんなに「やってよかったな」「楽しかったね」と言ってもらえる盆踊りにしたいと思っています。本町地区は渋谷区の北の方、新宿区や中野区との区境にあるんですけど、この盆踊りをきっかけに「ここも渋谷区なんだよ」とアピールできればいいですね。

竹ノ下：私は踊りを盛り上げるために、手にマメができて、酸欠状態になっても(笑)、一生懸命太鼓を叩きたいと思っています。その姿を見て、少しでも多くの子どもたちが「太鼓をやりたい」と思ってくれたらうれしいです。

森田：今年お声掛けできなかった地域の団体や企業の皆さんにも「来年は参加したいな」と思ってもらえるような楽しい盆踊りにしたいと思います。

村山：2回目を夢見て、まずは1回目を頑張ってください！区民の皆さんにもぜひ気軽に遊びに来ていただきたいですね。盆踊りが初めてという人も、隣の人を見ながら見よう見まねで踊ればなんとかなるから大丈夫。浴衣を着なくちゃなんて堅苦しく考えず、ズボンとTシャツ、足元はサンダルでも構いません。夜空の下で輪になって楽しく踊りましょう。

第1回 本町盆踊りフェスティバル

開催日：2019年(令和元年)8月24日(土) 15:00~20:00
*雨天時は8月25日(日)に順延

会場：渋谷本町学園第二グラウンド(本町4-39)

初めての開催となる、本町地区8町会が合同で主催する盆踊り。オープニングイベント「ペットボトルロケットを飛ばそう」から始まり、17時から盆踊りがスタート。子どもの部と大人の部の2部で構成され、盆踊りが初めての人でも楽しめる曲目を用意しています。盆踊りのほかにも、中幡小学校のサンパチチームによる「中幡サンパ」や、プロバスケットボールチーム「サンロッカーズ渋谷」のシュートチャレンジを予定しています。また屋台やヨーヨー釣りなどの模擬店もあります。

本町盆踊りフェスティバル実行委員会の皆さんのインタビューは、8月20・27日に「渋谷の星」で放送します。

問広報コミュニケーション課広報係 ☎3463-1287 📠5458-4920